

科目区分：人文・社会科学

授業科目名	社会と歴史（暴力と平和の社会学）				学期	曜日	校時
英語名	Society and History ((Sociology of Violence and Peace)						
担当 教官名	戸田清	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期	月曜日 2校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>社会学は、法学、政治学、経済学等と並ぶ社会科学の一分野であると同時に、社会現象を総合的、原理的に理解する視点を提示するものである。この授業では「暴力と平和」にかかわる諸問題（死の商人、戦争、死刑制度、環境問題、南北問題、冤罪、差別、科学技術など）を社会学の視点から分析する。適宜映像資料を用いる。直接的暴力と構造的暴力について具体例を通じて説明できるようにする。</p>							
テキスト、教材等							
<p>教科書：戸田清『環境学と平和学』（新泉社2003年） 参考書：戸田清『環境的公正を求めて』（新曜社1994年）ほか</p>							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
全学部	定期試験、課題図書レポートによる。(各50%)						
授業計画							
<p>第1回 オリエンテーション 第2回 死の商人その1：軍需産業 第3回 死の商人その2：煙草産業 第4回 いわゆる正しい殺人その1：軍隊と戦争 第5回 いわゆる正しい殺人その2：死刑制度 第6回 直接的暴力と構造的暴力 第7回 先進国と発展途上国 第8回 環境と開発 第9回 冤罪問題 第10回 科学技術と社会 第11回 国家・企業・NGO 第12回 階級・エスニシティ・ジェンダー 第13回 暴力の比較霊長類学 第14回 世界システムの変革と市民運動 第15回 予備日</p> <p>オフィスアワー月曜3校時以降、toda@net.nagasaki-u.ac.jp</p>							